






小中一貫教育だより

「つなぐ」

～中学校区の実態に応じた取組を求めて～

-  目標をつなぐ
 -  カリキュラムをつなぐ
 -  子どもの心をつなぐ
 -  教職員の意識をつなぐ
 -  家庭・地域の絆をつなぐ
- 「小中一貫教育！」



令和4年度 No.6(2022.9.2)
担当：熊本市教育委員会事務局
学校教育部指導課

各中学校区の取組をつなぐ

熊本市の小中一貫校はどのように広がっていくのか！？

- ・Aグループは、すべての中学校区が、すでに小中一貫校となっています。
- ・Bグループも順次、モデル校となり、江原中学校区、天明中学校区は小中一貫校です。
- ・昨年度モデル校の植木北中学校区、楠中学校区、今年度モデル校の下益城城南中学校区、城南中学校区、五霊中学校区、鹿南中学校区は、R5年度より小中一貫校となる予定です。
- ・Bグループの残りの9つの中学校区（下記参照）も、R5年度またはR6年度にはモデル校となり、R7年度にはBグループのすべての中学校区が小中一貫校となる予定です。

グループ	年度	R3	R4	R5	R6	R7
Aグループ (小1中1)		小中一貫校 (富合・芳野・河内・江南・二岡)				
	モデル校		小中一貫校 (江原)			
Bグループ (小複中1)			小中一貫校 (天明)			
	モデル校			小中一貫校 (植木北)		
	タブレット端末活用モデル校			小中一貫校 (楠)		
	モデル校 (下益城城南・城南・五霊・鹿南)			小中一貫校		
				モデル校 (4～5中学校区予定)	小中一貫校	
				モデル校 (4～5中学校区予定)	小中一貫校	

Bグループの残りの9つの中学校区は、R5年度またはR6年度にモデル校となります。

R7年度までには、Bグループの全ての中学校区が小中一貫校となります。

※ 校区は中学校区で記載

小中一貫校の導入スケジュール(第1回校長・園長会資料より)

西区～花陵中学校区、三和中学校区、城西中学校区 北区～武蔵中学校区、龍田中学校区
南区～飽田中学校区、力合中学校区、日吉中学校区 東区～長嶺中学校区

※ 「小中一貫教育が求められる背景・理由」については、前号「つなぐNo.5」をご覧ください。